

## 令和4年度 プレコン管理士技術講習会および試験のご案内

プレコン管理士技術講習会および試験を、次のとおり開催しますのでご案内致します。

技術講習会への参加ならびにプレコン管理士試験の受験は、プレキャストコンクリート製品について多くの皆様にご認識いただくことに配慮して、協会内外、職種および資格要件等に一切の制限を設けておりません。ただし、プレコン管理士試験の受験の際には、技術講習会の受講修了証が必須となりますのでご注意ください。

### 【プレコン管理士登録者へのご案内】

★プレコン管理士登録番号 **P18001～P18025、PC19001～PC19019** の登録者はこれまでの有効期間内に講習会を受講していない場合、今年度講習会受講で有効期間が更新されます。(参考：有効期間 ～2022/9/30)

※登録後、講習会を受講していない登録者は今回受講しない場合、資格が更新されません。ご注意ください。

★プレコン管理士登録番号 **PC20001～PC20507** の登録者は来年度講習会(2023年8月～9月開催)までの受講で有効期間が更新されます。(参考：有効期間 ～2023/9/30)

★プレコン管理士登録番号 **P19001～P19024、PC21001～PC21077** の登録者は再来年度講習会(2024年8月～9月開催)までの受講で有効期間が更新されます。(参考：有効期間 ～2024/9/30)

※上記期間に講習会を受講できず有効期間外となった場合、一定の要件を満たせば再登録が可能です。(プレコン管理士運営規則 参照)

### 1. プレコン管理士講習会の目的

プレコン管理士は、プレキャストコンクリートの設計、製造および施工等に携わる技術者の資格認定制度であり、プレキャストコンクリートの信頼性向上ならびに九州・沖縄地区のコンクリート製品業界の発展に貢献することを目的として創設されました。

近年の多様化・高度化する建設工事に対して、プレキャストコンクリートの信頼性を高めるためには、プレキャストコンクリートに関する幅広い知識と豊かな経験を有し、安心・安全なプレキャストコンクリートの提供を可能とする技術者が求められています。

今般の「2019年度改定 プレコン管理技術者用テキスト(第4版)」では、関連基準書の制定・改訂等に合わせて整合性をとり、かつ「4章 プレキャストコンクリート製品の設計」を“4.1 設計計算の基本”と“4.2 設計計算例”にわけ、さらに「8章 安全衛生と公害防止」に“8.1(4)化学物質のリスクアセスメント”を加え、KyuPEC 学界正会員のご協力の下で全般的な加筆修正を行いました。

プレコン管理士技術講習会は、プレコン管理技術者の継続的な技術スキルの修得とともに、若手の社員教育の一環としても活用され、また、プレコン管理士の資格取得を契機に、「コンクリート主任技士」や「コンクリート診断士」等の高難易度の資格試験に挑戦し、設計、製造および施工等の第一線において活躍する技術者が増加しています。

令和1年度からは、新たに沖縄でも技術講習会を開催しておりますので、九州・沖縄地区のプレキャストコンクリート製品業界の方々は、ふるって資格試験に挑戦されますようお願いいたします。



### 3. プレコン管理士の位置付け

「プレコン管理士」は、本協会が実施する講習会を受講し、さらに試験によって相応レベルのプレキャスト製品に関する全般的な技術を保有していると認定された方に与えられる名称です。

「プレコン管理士」は、技術的な業務に携わっている管理技術者のスキル・モラル向上を図り、コンクリート製品に対する信頼性を高め、製品業界の社会的発展に貢献することを目的としており、取得には技術全般に関する広範な知識が要求されます。

### 4. プレコン管理士試験（概要）

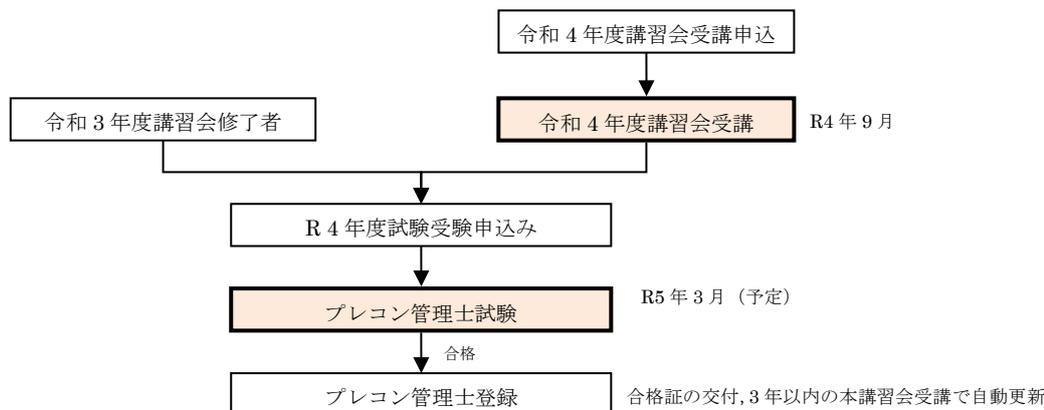
試験実施は、令和5年1月頃に協会HP (<http://www.k-conpas.jp/>) にて詳細発表します。

- 1) 受験資格 : 令和3年度および4年度プレコン管理士技術講習会受講者
- 2) 試験日 : 令和5年3月（予定）
- 3) 試験地 : 熊本県、沖縄県（予定：同日実施）
- 4) 受験料 : 協会員 1,000 円、協会外 3,000 円（予定）（申込時に事前振込み）
- 5) 願書 : HP より願書をダウンロードして、事務局まで郵送してください。
- 6) 受付期間 : 試験実施要領とあわせて発表致します。
- 7) 選考基準

主な知識・技術などは以下の通りです。

- ① コンクリート製品に関する用語
  - ② コンクリート製品の概要
  - ③ コンクリート製品の製造（使用材料、配合設計、型枠、締固め、養生、鉄筋加工）
  - ④ コンクリート製品の設計
  - ⑤ コンクリート製品の検査（品質管理業務、品質管理手法、受入検査、中間検査、最終検査）
  - ⑥ コンクリートの耐久性（ひび割れ要因、劣化要因、評価）
  - ⑦ コンクリート製品の苦情処理（クレーム発生原因、補修方法）
  - ⑧ 安全衛生および公害管理（システム、法令、教育、点検、公害の種類、公害防止）
  - ⑨ 設備管理（製造設備、試験・検査設備、特殊設備、各設備の管理）
  - ⑩ マネジメント（原価計算、損益分岐点、製造原価低減）
- 8) 試験方法（筆記試験）

プレコン管理士試験（2時間） ①四肢択一問題 30問 ②小論文（経験記述） 1問



合格者はHPおよび協会広報誌『コンパス』に発表します。

※会場での受講希望の方は、このページの概要をご確認下さい。(先着50名予定)

## プレコン管理士 令和4年度技術講習会開催要領【集合形式】

開催日と場所 令和4年9月6日(火) グランメッセ熊本(熊本県益城町)  
<http://www.grandmesse.jp>

受講料 会員 ¥1,000/会員外 ¥3,000(いずれもテキスト付き)  
※事前振込と致します。ご注意ください。

スケジュール(予定)

項目	時間
開 場	9:00~9:30
【開会挨拶】および【技術講習会の主旨説明】	9:30~9:45
【講習Ⅰ】 第3章 製造	9:45~10:35
【講習Ⅱ】 第4章 設計	10:45~11:35
【講習Ⅲ】 小論文対策	11:40~12:00
休 憩	12:00~12:50
【特別講演】演題確認中 九州共立大学 名誉教授 牧角龍憲氏(KyuPEC 学界正会員)	12:50~13:50
【講習Ⅲ】 第5章 品質管理と検査	14:00~14:50
【講習Ⅳ】 第6章 耐久性 第7章 苦情処理 第10章 マネジメント	14:55~15:45
【講習Ⅳ】 第8章 安全衛生・公害防止 第9章 設備管理	15:50~16:30
閉 会	16:40~16:45

※コロナ対策の一環として、講師による講習と録画データの再生による講習が併用される可能性があること、あらかじめご理解下さい。

※弁当(800円/パックお茶付き:税込み)が事前申し込みで手配可能です。希望される方は、受講申込書の「弁当注文」欄に☑をし、受験料と一緒に料金を振り込んでください。(弁当手配のキャンセルは2日前までにご連絡下さい。それ以降は返金いたしません。)

※新型コロナの状況により延期や中止の場合がございます。あらかじめご理解下さい。また、都合により講演時間・講演順などは変更になる場合があります。

※会場での受講申込をされた方には、講習会までに「受講者カード」を申込代表者あてに郵送します。申し込み後に「受講者カード」が届かない場合は事務局にご連絡下さい。

※全ての講習を受講しない場合は、受講修了証が発行できません。ご注意ください。

(事務局)

〒862-0950 熊本市中央区水前寺3丁目9番5号 (株)ヤマックス内

TEL: 096-381-8999 FAX: 096-381-1869

担 当: 木田 稔乙

※WEBでの受講を希望の方は、このページの概要をご確認下さい。

## プレコン管理士 令和4年度技術講習会開催要領【WEB形式】

開催期間

令和4年9月8日(木) 10:00 ~ 令和4年9月29日(木) 16:00

受講料

会員 ¥1,000 / 会員外 ¥3,000 (いずれもテキスト付き)

※事前振込と致します。ご注意ください。

スケジュール(予定)

項目	所要時間
【開会挨拶】および【技術講習会の主旨説明】	約5分
【講習Ⅰ】 第3章 製造	約55分
【講習Ⅱ】 第4章 設計	約50分
【講習Ⅲ】 第5章 品質管理と検査	約50分
【講習Ⅳ】 第6章 耐久性	約25分
【講習Ⅴ】 第7章 苦情処理	約15分
【講習Ⅵ】 第8章 安全衛生・公害防止	約40分
【講習Ⅶ】 第9章 設備管理	約10分
【講習Ⅷ】 第10章 マネジメント	約10分
【講習Ⅸ】 小論文対策	約20分
【特別講演】演題確認中 九州共立大学 名誉教授 牧角龍憲氏 (KyuPEC 学界正会員)	約60分

※受講方法および講習データの収録先情報は、申込代表者にメールでお知らせ致します。

※講演時間などは変更になる場合があります。

※全ての講習を視聴のうえ、自己評価テストおよび受講者アンケート・記入用紙の提出をもって受講修了証と致します。ご注意ください。

(事務局)

〒862-0950 熊本市中央区水前寺3丁目9番5号 (株)ヤマックス内

TEL: 096-381-8999 FAX: 096-381-1869

担当: 木田 稔乙

特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会  
事務局 行き

申込書  
送付先

**FAX : 096 (381) 1869**

**Mail : toshitsugu.kida@yamax.co.jp**

【申込代表者情報】

**受講申込締切 令和4年8月26日(金)**

会社名			
住所			
申込代表者	氏名		
	所属	役職	
連絡先	TEL (必須)		FAX (必須)
	E-mail (必須)		
振込依頼人名			

※振込依頼人名は「R4プレ(会社名)(人数)」としてください。(例:「R4プレ キュウシュウ C4メイ」)

※「集合形式」を希望の方は、「弁当注文」の要否も記入下さい。

(弁当代は申込時に受講料とあわせて送金下さい)

【受講者情報】

事務局使用 (記入不可)	受講者氏名	事業所名	所属	役職	受講 コード ※1	事務局使用 (記入不可)
	例) 九州 太郎	△△工場	▲▲課	課長	1	
		受講希望: <input checked="" type="checkbox"/> 集合形式 <input checked="" type="checkbox"/> 弁当注文 / <input type="checkbox"/> WEB形式				
		携帯電話番号(集合形式のみ): 090-××××-××××				
		受講希望: <input type="checkbox"/> 集合形式 <input type="checkbox"/> 弁当注文 / <input type="checkbox"/> WEB形式				
		携帯電話番号(集合形式のみ):				
		受講希望: <input type="checkbox"/> 集合形式 <input type="checkbox"/> 弁当注文 / <input type="checkbox"/> WEB形式				
		携帯電話番号(集合形式のみ):				
		受講希望: <input type="checkbox"/> 集合形式 <input type="checkbox"/> 弁当注文 / <input type="checkbox"/> WEB形式				
		携帯電話番号(集合形式のみ):				

★申込代表者の方が受講される場合も、必ず【受講者情報】欄にも氏名・所属・役職・受講コードを記入して下さい。

★集合形式での受講を希望される方は、コロナ対策のため個人の携帯電話番号を必ず記入下さい。(感染等なければ開催2週間後に電話番号は消去します) ★3名以上受講申し込みをされる場合は、本様式をコピーして下さい。

※1 以下の中から該当する受講コード番号を記入して下さい。 注) 重複選択可

受講 コード番号	1	プレコン管理士の受験のため(過去に受験経験無し)		
	2	プレコン管理士の受験のため(過去に受験経験あり)		
	3	プレコン管理士の資格更新のため	4	新入社員および若手社員の技術研修のため
	5	継続的な技術習得のため	6	その他資格試験の勉強を兼ねて
	7	その他		